

快適な暮らし

木の家が持つ魅力をチェック。

# 光と風が抜ける家。



スーッと見通しのいい空間。

JR土讃線・佐川駅のすぐ近くに、外塀のまわりをぐるりと花壇に囲まれた家があります。こころは、竹村さんご一家が暮らす家です。

玄関で出迎えてくれたのはご主人の眞さんと娘の知夏さん。奥へ向かって広がる空間の先に、アイランドキッチンに立つ奥様の房子さんの笑顔も見えます。

玄関はまるでホテルのエントランスのようなオシャレな空間。足元の小窓から柔らかな自然光が射し込み、木が使用された窓枠の隅からは、庭の緑がちよっぴり覗いています。まるで一枚の絵が飾られているかのよう、すべてが計算された設計です。

## 念願の趣味の部屋。

手を洗ってからリビングに入れるように、玄関のすぐ右手にトイレ兼手洗い場。その横には眞さんにとって念願のアトリエがあり、通路から柵に飾られた作品たちを見ることができまます。高校の美術の教員である眞さんにとって、退職後もこの部屋はずっと夢が膨らむ創作の場です。「木

に触れていると落ち着くし、木の香りに癒されます。この部屋は、少々木くずを散らかしても許されています。」と笑う眞さんに、房子さんが笑いながら答えます。「新築の床をこんなに散らかして！と最初は思いました（笑）。でも、主人の彫る木はクスノキがメインなので、散らかっていいくらいに、リラクセス効果のあるクスノキの香りがして、心地いいんです。」実はこの部屋の入口には扉がありません。お二人は、なにより開放的な空間にこだわりました。

## 木を活かしたバランス。

建築中も、毎日現場に通い、出来上がっていく様子を見守ってきたというお二人は、すべて、納得するまで建築士と相談しました。あくまでも木の良さを取り入れたいというお二人の希望で、白く塗られたドアの取っ手部分にも、デッキや窓枠などにもナチュラルな木を使用。一見モダンな印象の空間に、バランスよく木目が



活かされています。目をひく特徴ある造りの天井の梁も、白い壁との絶妙なコントラストを醸し出しています。実は外壁も木。県産材のスギを使用し、グレーに塗装しています。

吹き抜けのリビングは、中庭からの風通しも気持ちのいい空間。木と空と緑の色で満たされる視界。家に両側を囲まれたコの字型のくぼみにある中庭でありながら、広がりを感じるの、庭を中心に、斜め外側へ角度をつけた個性的な造りのためです。これは、視覚を遮るものを最小限にする工夫。サワサワと風にそよぐ緑の音が聞こえるかのような空間が木枠で縁取られた窓の外に広がります。

房子さんは、ブルーベリーやジュンベリーなど、実のなる木を多く植えたかったといいます。今は小さな木ですが、これからどんどん成長して、毎年美味しい実をつけるようになるでしょう。収穫して家族で食べられる日を楽しみにしています。ふと外を見た時に緑がワッと目に入ることで、外に抜ける印象に。ご夫妻の開放的な空間へのこだわりが、いつでも自然に囲まれているという安らぎの家を実現しました。



木の色があたたかさを添える開放的な空間。



特徴ある梁は木のしつらえ。



薪ストーブは、佐川町の補助金を利用して設置。



## 高知県からのお知らせ

全国一の森林率84%を誇っている高知県。その木を使って、風土に合った家を建ててみませんか。県では、「ここの木の住まいづくり助成事業」であなたを応援します。柱や梁等の8割以上に県内産乾燥木材を使うと、量に応じて、最大80万円の補助金がもらえます。今年度はJAS製材品の使用に対する支援を強化しました。

### 【要件】

高知県内で新築、増築、リフォームを行う木造住宅

- 延べ面積の過半の用途が住宅であること
- 県内産乾燥木材を使用すること
  - 新築・増築の場合…基本部位に80%以上使用すること
  - リフォームの場合…リフォーム部分の木材に使用すること
- 新築及び増築は瑕疵担保責任保険加入等住宅であること

### 【対象者】

対象住宅を取得(所有)し、自ら居住する個人(賃貸を目的とするものは除く)

申込や申請の手続きは、建築士が行政書士に委任できます。提出書類には設計や施工に関するものが多く必要なので、建築士に委任するのが一般的な方法です。家を建てるのが決まったら、建築士さんに一度ご相談ください。補助額の算定方法や手続きなど、制度・事業の詳細については高知県庁HPをご覧ください。

### 【補助額】

①基本部位、その他の部位  
県内産乾燥木材(JAS製品)の使用量m<sup>3</sup>(小数点以下切捨て)×20,000円=補助額①

②基本部位、その他の部位  
県内産乾燥木材(JAS製品以外)の使用量m<sup>3</sup>(小数点以下切捨て)×12,000円=補助額②

③内装木質化(居室に限る)  
県内産乾燥木材の使用面積m<sup>2</sup>(小数点以下切捨て)×2,000円=補助額③

④長期優良住宅加算  
長期優良認定木造住宅/10万円加算(地域型グリーン化事業など併用できない事業もあります。)

⑤子育て加算  
対象者の世帯に児童手当受給対象となる児童が2人以上いる場合 ③の内装木質化と同額を加算

①+②+③+④+⑤の合計の上限は80万円

ここの木の住まいづくり 検索



クスノキを彫るたびに、樟脳の香りがふわり。



眞さんのハイクオリティな木彫り作品の猫たち。

この日の取材の様子はこちらから  
YouTubeチャンネル  
森林環境情報誌 もりりん



## 竹村さん一家の経験から 木の家づくりQ&A

- Q 家を建てようと思った当初、思い描いたイメージは?
- A 素敵な庭と、その庭を見渡せる空間のある明るい家。
- Q こだわりのポイントは?
- A 風通しのよさ。開放的な家にしたかったんです。
- Q 予算内で収まりましたか?
- A なかなか(笑)。ただ、県の補助金が受けられました。デッキ、梁、天井に県産材を使用して、30万円いただきました。
- Q 周りの方の反応は?
- A ママ友に、「居心地が良すぎてついつい長居してしまう」と言われます(笑)。